

「差金決済型自社株価先渡取引」に関する補足説明資料

証券コード：7844
株式会社マーベラス

2026年7月31日

本件取引実行の背景及び目的



背景

当社の主要株主であり筆頭株主のImage Frame Investment (HK) Limited（以下「Image Frame Investment」）より、同社グループにおける投資ポートフォリオの見直し及び資本配分方針に基づき、当社保有株式の売却意向が示されたことによるものです。

目的

当該株式が短期間で市場に放出された場合の当社株式の需給バランスへの影響や、中長期的な株主構成の安定性を総合的に勘案し、別途行う当社による自己株式の取得と本件スキームを組み合わせた資本政策を実施することにより、当社が財務上合理的と判断する範囲において資本効率及び中長期的な株主価値の向上を図るとともに、財務バランス及び手元流動性を適切に維持しながら、需給バランスへの影響を抑制しつつ、Image Frame Investmentの売却ニーズに対応することが可能判断し、導入するものです。

SBI証券が保有する期間中のヘッジとして、当社との間で本契約を締結することを条件として、一時的に当社株式を保有。
これにより、当面の間において市場放出を回避。

本取引は資本業務提携ではございません。

取引の概要 I（契約当初～契約中の各四半期時点）



1. 契約当初時点

Image Frame
Investment



SBI証券



MARVELOUS!

- ① SBI証券が当社大株主（Image Frame Investment）より当社株式を取得
- ② SBI証券はそのヘッジとして、当社と先渡契約を締結（先渡価格＝①の取得に係る1株当たり加重平均取得価格の107%）

2. 契約期間中の各四半期時点

MARVELOUS!



SBI証券

- SBI証券保有分の当社株式に対して、各四半期末時点での時価評価を実施
- 当該時価評価額と先渡価格との差額に基づき、契約期間中の各四半期において営業外収益または営業外費用として計上

※契約累計期間において、「先渡価格＜時価」の場合は評価益として差額の80%を計上、「先渡価格＞時価」の場合は評価損として差額の100%を計上

取引の概要 II（契約終了＝満期 もしくは 当社の定める任意の時点）



3. 満期または任意の解約時点



① SBI証券は保有する当社株式を売却 （注）売却先については下記をご参照

② 売却後、当社とSBI証券との間で先渡契約に基づく清算金を受渡し

（注） 売却先について

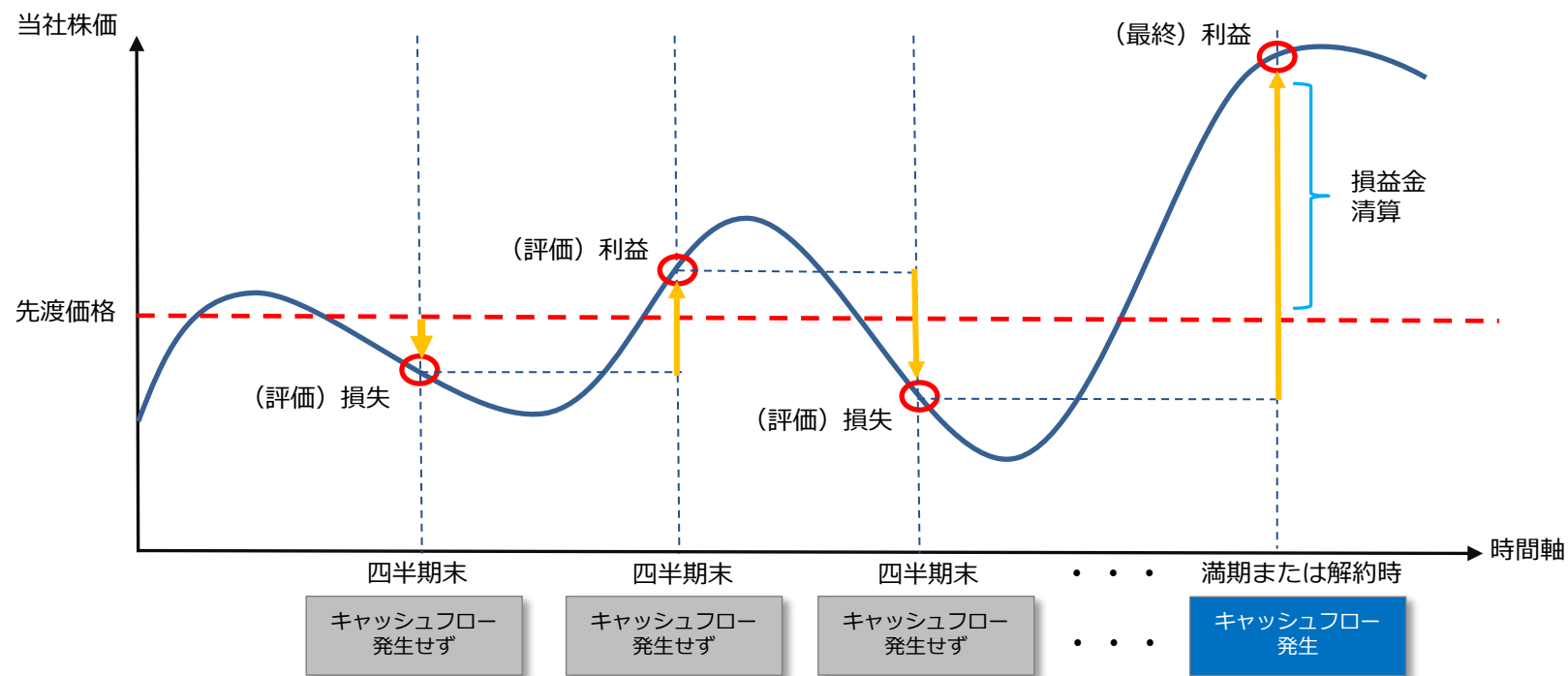
SBI証券が保有する当社株式の売却先としては、現段階において、以下の可能性があると思います。

A：当社が自己株式取得を実施する場合への応募

B：市場での売却

C：特定の投資家へのブロックトレード

本スキームにおける時価評価と業績連動のイメージ



- 本契約において、各四半期末における時価評価のイメージは以下の通りとなります。
 - ▶ 株価が上昇し、先渡価格 < 時価となった場合 = 差額の80%を営業外収益として認識
 - ▶ 株価が下落し、先渡価格 > 時価となった場合 = 差額の100%を営業外費用として認識※同会計年度内の各四半期評価は累計期間によって洗い替えて収益または費用を計上いたします。
- 四半期評価のタイミングではキャッシュフローは発生せず、満期または解約時のみ損益金を清算いたします。
 - ▶ 先渡価格 < 清算時株価となった場合 = 差額の80%をSBIより受領します。
 - ▶ 先渡価格 > 清算時株価となった場合 = 差額の100%をSBIに支払います。

本資料は、情報提供のみを目的として作成したものであり、当社の株式の購入を含め一切の特定の有価証券等の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規制並びに東京証券取引所上場規則等で要請されたものではなく、またそれらに基づく開示資料ではありません。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。予めご了承ください。

＜お問い合わせ先＞

株式会社マーベラス コーポレート本部 経営企画部

E-mail : ir@marv.jp

URL : <https://corp.marv.jp>